茨協ニュース

第98号
平成29年８月１日

一般社団法人　茨城県ビルメンテナンス協会

国の発注ガイドラインを熟知し、正確に伝達する能力を磨こう

（平成29年度事業計画基本方針）

CONTENTS　目　次　CONTENTS

- 第43回通常総会開催 …… 2
- 協会役員名簿・委員会組織について …… 8
- 第28回優良従業員表彰式開催 …… 10
- 第12回茨城県ビルクリーニング技能競技会 …… 11
- 第15回関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会 … 12
- 平成29年度清掃作業従事者研修指導者講習会（新規・再講習）を開催 …… 14
- 平成29年度小学生清掃活動トレーニング事業がスタート！ …… 15
- 第33回いばらきＢＭゴルフコンペ開催 …… 16
- 理事会だより …… 17
- 各委員会だより …… 18
- 会員紹介 …… 20
- 自由投稿欄「いつもありがとう 我が社の主役たち」… 22
- 編集後記 …… 24

第43回　通常総会開催

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第43回通常総会と、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の平成29年通常総会が、６月８日（木）午後１時30分から、ホテルレイクビュー水戸２Ｆ「紫峰の間」で盛大に開催されました。

まず、協会の通常総会に先立ち、「第28回優良従業員表彰式」が行われ、大山会長から、15名の受賞者に表彰状と記念品が授与されました（10ページ参照）。

協会の通常総会は、宮内副会長の司会により、来栖副会長の「開会のことば」で始まりました。

主催者を代表して、大山会長の挨拶、続いてご来賓の茨城県保健福祉部生活衛生課副参事　渡邉 真司 様、茨城労働局労働基準部長　田澤 修二 様、一般社団法人茨城県警備業協会会長　島村 宏 様からご祝辞をいただきました。

続いて、司会者から、正会員68社の２分の１を超える52社（委任状17社を含む）の出席を得たとの総会成立宣言があり、議長に㈱全日茨城の那花 博 氏、副議長にJR水戸鉄道サービス㈱の佐藤 秀夫 氏を選出しました。

次に、議事録署名人に、那花議長、大山会長、日本メックス㈱つくば営業所の池島 利雄 氏を選出し、議事に入りました。

第１号議案「平成28年度事業報告について」及び第２号議案「平成28年度収支決算について」が、砂押専務理事から説明され、続いて３名の監事を代表して鈴木監事から監査報告があり、それぞれ原案どおり決議されました。

次に、第３号議案「役員改選について」に移り、選挙管理委員会の大橋委員長から、今回の役員改選は、当協会の役員の改選時期を公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の改選時期と合わせるため、全役員が任期を１年残して総辞職したことによるものであること、そのため選任される役員の任期は２年間となることが説明され、次に、無投票当選となった正会員の理事８名と監事２名の立候補者及び理事会で決議を受けた正会員以外の理事４名と監事１名の学識経験者が、それぞれ報告され、那花議長が諮ったところ、報告のとおり理事12名と監事３名が選任されました。

その後、総会は休憩に入り、その間、第１回理事会が開催されました。再開後、那花議長から、第１回理事会において、会長にテスコ㈱つくば支店の大山 進 氏、副会長に高橋興業㈱の来栖 久 氏と関東ビルサービス㈱筑波営業所の宮内 隆夫 氏、専務理事に当協会の砂押 操 氏が、それぞれ選任されたとの報告がありました（８ページ参照）。

次に、第４号議案「選挙管理委員について」に移り、砂押専務理事から説明され、原案どおり決議されました。

次に、第５号議案「公益社団法人全国ビルメンテナンス協会定時総会代議員の選出ついて」に移り、選挙管理委員会の大橋委員長から説明され、原案どおり決議されました。

次に、報告事項である「平成29年度事業計画について」及び「平成29年度収支予算について」が、砂押専務理事から説明されました。

最後に、池田理事の「閉会のことば」で、総会は終了しました。

その後、新役員を代表して、大山会長から

ご挨拶をいただきました。

休憩の後、引き続き、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の平成29年通常総会が開催され、議長にJR水戸鉄道サービス㈱の佐藤 秀夫氏を選出し、佐藤議長の議事進行により、提出された議案は全て原案どおり決議されました。

当日は、大変お忙しい中、ご臨席を賜りましたご来賓の方々、並びに長時間に渡りご審議をいただいた会員各社の皆様方に、心から感謝申し上げます。

あ い さ つ

（一社）茨城県ビルメンテナンス協会
会長　大　山　　進

本日は、当協会の通常総会に、多数の方々のご出席をいただきまして、役員一同、深く感謝申し上げます。

また、ご来賓としまして、大変お忙しい中、県生活衛生課　副参事の渡邊様、茨城労働局労働基準部長の田澤様、並びに県警備業協会会長の島村様のご臨席を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、当協会では、昨年度も、人材の育成を最重要な課題と位置づけ、教育及び研修の質的な向上、技術と知識の普及、さらには労働安全衛生の向上などに、鋭意、取り組んでまいりました。

また、「社員は、常に主役となれ」、これを旗印として掲げ、社員に対して、自分が主役という自覚を促がすとともに、社員が蓄えてきた能力を存分に発揮できる職場の環境づくりを推奨してまいりました。

まず、調査研究事業では、風水害・地震などの自然災害が頻発している現状を踏まえ、新たに「大規模災害時の緊急対応に関する地元自治体との協定」に関する情報の収集を行い、前提となる様々な要件等について検討をいたしました。

次に、普及啓発の事業ですが、労働安全衛生では、大会の開催を通じ、標語の入賞作品の表彰や専門家の講義、さらには会員による事例発表などによって、安全衛生意識の高揚を図ることができました。

また、「小学生清掃活動トレーニング事業」では、会員23社のご支援を受け、小学校８校の児童に、清掃技能の実地指導を行い、清掃技能とともに、衛生的な環境の大切さを学んでいただきました。

また、「ビルメンテナンスロボット実演会」では、近年のロボットに対する関心の高まりを受け、最新情報の提供を目的に、関係企業のご支援の下、他に先駆けて開催をいたしました。

次に、人材育成の事業ですが、高齢者活躍人材育成事業では、清掃の技能講習を県内９会場で実施し、高齢の受講者から高い評価をいただくことができました。

また、設備保全の研修では、喫緊の課題であるフロンの管理に加え、初めて「昇降機」をテーマに取り上げ、幅広い分野について、学んでいただきました。

また、会員相互のコミュニケーションの促進事業では、「新幹線劇場」の名で世界的にも著名な矢部 輝夫 氏を講師にお迎えし、素晴らしいご講演をしていただきました。

次に、情報発信の事業ですが、「茨協ニュース」の一層の充実を図るとともに、ホームページの「お知らせ」欄を活用し、迅速な最新情報の提供に努めました。

各事業とも、ほぼ計画どおり実施することができましたが、多くの会員のご協力とご支援に、心から感謝申し上げる次第でございます。

詳細につきましては、後ほど事務局から報告をいたしますので、慎重なご審議をお願いいたします。

次に、今年度の基本方針と事業計画でございます。

まず基本方針ですが、１月の賀詞交歓会で申し上げたとおり「社員は、国の発注ガイドラインを熟知し、正確に伝達する能力を磨こう」、これを目標として掲げました。

ご案内のとおり、本ガイドラインには、ダ

ンピングの排除、業務の品質や担い手の確保など、ビルメンテナンス業の健全な育成に向けての国の方針が、明確に示されております。

公共建築物のメンテナンス業務の入札・契約と業務の実施は、本ガイドラインに準拠して適切に行うことが、発注者だけでなく、受注者の我々にも求められており、当然のことながら、社員は本ガイドラインを熟知し、誰に聞かれても正確に答えられる能力を磨かなければなりません。

そういうことで、多くの社員に本ガイドラインの勉強を推奨していただきたく、会員の皆様方のご協力を、よろしくお願いいたします。

なお、協会としましては、適切な業務の遂行によって、公共建築物の環境衛生の向上と長寿命化にも貢献していく所存でございますので、重ねてご協力をお願いいたします。

次に、今年度の事業計画ですが、調査研究事業では、清掃ロボットとIT技術に関する情報の収集と検討を行います。

次に、人材育成事業の「ビルクリーニング技能競技会」に関しまして、大変嬉しいニュースがあります。

本事業は、すでに始まっておりまして、日和サービス㈱の鈴木選手が、４月の県競技会、５月の関東甲信越地区競技会を突破して、11月に「東京ビックサイト」で開催される全国競技会に出場されることです。

これは、４年ぶりの快挙であり、鈴木選手のご健闘を心から願っているところでございます。

次に、普及啓発、人材育成事業では、労働安全衛生大会、小学生清掃活動、高齢者清掃技能講習、技術者研修、会員相互のコミュニケーション促進などにつきまして、内容の一層の充実を図ってまいります。

多様化するニーズに的確に対応していくことは、当協会の使命でもあります。会員の皆様方の変わらぬご理解とご協力をいただきたくお願いを申し上げます。

なお、本日は、総会の前に、優良従業員の表彰式が行われますが、15名の受賞者に、心からお祝いを申し上げます。

皆様方は、所属されるそれぞれの会社で、長年に渡り様々な業務に精励をされ、しかも勤務成績が極めて優秀な方々でございます。

今まで、他の社員の模範として、立派に職務を果たしてこられた皆様方のご尽力に、深く敬意を表するところでございます。

今回の受賞を契機としまして、今後ますますご活躍されますことを、大いにご期待申し上げます。

最後に、本日、ご出席の皆様方のご健勝と、ご繁栄をご祈念申し上げまして、簡単ではございますが、総会にあたりましてのご挨拶といたします。

ご来賓あいさつ

茨城県保健福祉部生活衛生課

副参事　渡　邉　真　司　様

本日ここに、茨城県ビルメンテナンス協会の第43回通常総会並びに第28回優良従業員表彰式が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

本来であれば、生活衛生課長の前田から、ごあいさつを申し上げるところではございますが、県議会の会期中により出席できませんので、私からごあいさつ申し上げます。

大山会長さんをはじめ、会員の皆様方には、日頃より、建築物・設備の適正な管理や保安警備など、利用者が安全で快適に過ごせる空間づくりにご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

また、ただ今、優良従業員として、栄えあ

る表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。

心からお祝い申し上げますとともに、今回の受賞を契機として、今後益々活躍されますことを、ご期待申し上げます。

さて、県民の皆様が安全で快適に生活できる環境づくりを進めていくうえで、建築物の環境衛生管理をはじめ、電気通信や空調設備、防災などの保安警備といった幅広いサービスを提供されている皆様の役割は非常に重要でございます。

さらに、近年は、地球温暖化防止対策をはじめとした環境問題への対応や、節電などの省エネルギー対策、老朽化した施設の長寿命化に向けた計画的な修繕･改修などを踏まえ、皆様方には、より専門的な知識と技術の習得が求められていることと存じます。

こうした中、協会の皆様が、衛生的で快適な生活環境の提供に向けて、知識・技術向上のため、ビルメンテナンスロボット実演会などの各種研修会や教育・訓練などを通じた人材育成に積極的に取り組まれておりますことは、大変心強い限りです。

また、県シルバー人材センター連合会からの要請により高齢者のための清掃技能講習会「高齢者活躍人材育成事業」の講師を務められますとともに、県の教育委員会と連携した小学生を対象とする「清掃活動トレーニング事業」の実施などの社会貢献活動を展開されておりますことに、心より感謝申し上げます。

県では、引き続き、協会の皆様との情報交換等に努めながら、建築物の衛生環境の維持向上等による安全・快適な住環境の提供と省エネルギー社会の実現に取り組んでまいりますので、なお層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県ビルメンテナンス協会の益々の発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご繁栄を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

茨城労働局　労働基準部

部長　田　澤　修　二　様

茨城県ビルメンテナンス協会の平成29年度通常総会並びに優良従業員表彰式が開催されるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

厳しい経済情勢が続く中、未だ、多くの方が賃金不払い、解雇等々の相談に労働基準監督署にこられるという、大変厳しい状況になっております。

厚生労働省では各労働局に対して、迅速・丁寧にそのような相談に応じるよう指示をしており茨城労働局においても各種の相談・申告等について迅速・丁寧な対応を行なうよう努力しているところであります。

また、大山会長様をはじめ、皆様には、日頃より雇用や労働条件の確保、労働災害防止等の、労働行政の運営に一方ならないご支援・ご協力を賜っておりますこと、この場をお借りしまして御礼申し上げます。

また、優良従業員表彰を受けられた方15名の皆様には心からお祝いを申し上げるとともに、今日の表彰を励みに今後とも一層の御活躍を祈念申し上げます。

さて、私どもが行政の重点として取り組んでおります労働災害防止ですが、昨年の全国における労働災害による死傷者数は、第三次産業が近年増加傾向にはあるもの製造業や建設業では長期的には減少しております。

では、茨城県はといいますと平成28年数値は死傷者数が2,845人で前年を25人下回り、死亡者数についても平成27年の33人を7人下回る26人となっています。

一方、職業性疾病の発生状況をみますと、平成23年201人を境界に161人、167人及び162人と３年連続160台を維持しましたが、平成27年に201人と200人を超えましたが、28年には173人と再び減少しました。今後の推移が気に掛かるところです。

では、皆様のビルメンテナンス業を見てみますと、休業４日以上の死傷者数をみますと、平成24年に23人まで減少したものの25年は、31人と増加し、その後も36人、43人、続いて昨年は49人と増加の傾向にあります。

また、死亡災害についても、平成20年からのゼロが続いてましたが、平成25年に12次労働災害防止推進計画を策定後、27年に１人の死亡者を出してしまいました。計画期間内の４年間で１人の死亡事故の発生は、ビルメンテナンス業の全国水準からみて低い数字ではありません。

昨年発生をした49件の死傷災害ですが、53％が転倒によるものです。また、全体の57％（28人）が60歳以上の方であります。転倒災害が発生する要因の一つに通路の整備等がされていないことがあることはご存じのことと思います。一見軽微にみえる作業でも災害につながることをご理解願います。茨城労働局では「STOP!転倒災害プロジェクト茨城」を展開しておりますのでご留意下さい。

なお、茨城労働局の「第12次労働災害防止計画」では、目標として死傷者数で、全産業の平成24年数値の20％減としていますが、現在の数字は先程触れましたが、目標達成は困難な状況となっていますが、結果は最終まで分かりませんので、死傷者数により目標を下げる予定はありませんので、是非、皆様のより一層の災害防止対策を講じて頂き、目標に向けて取組をお願いします。

私は、災害が発生をしていない時こそ、その対策を考える良い機会だと考えています。大きな災害が発生をしますとその事象のみの対策に追われ全体を見直すことが難しいものです。

災害が発生していない時こそ、何故、発生していないか、発生した時と今はどう異なるのかを考え、その水準の維持を図るべきかを考えておくことが大切だと考えます。

次に、災害防止対策とは別に、現在、厚生労働省が主として取り組んでいる重点について触れたいと思います。

既に、皆様もご存じとは思いますが、昨年６月に「ニッポン一億総活躍プラン」が閣議決定されました。

ニッポン一億総活躍プランでは、男性も女性も・高齢者も若者も・障害のある方や難病の方も、あらゆる場で誰もが活躍できる「一億総活躍社会の実現」に取組むこととされました。

この実現に向けた“最大のカギ”が「働き方改革」でございます。

この「働き方改革」を進めるに当たり重点として、全国の労働基準監督署では、長時間労働の抑制や過重労働の防止、過労死等の防止のため、「月80時間超えの時間外や休日労働を把握したすべての事業場に対する監督指導」を実施して、長時間労働の抑制を図っていくこととしております。

また、厚生労働省では、新たに、大企業において、複数の事業場で長時間労働の違法な労働が複数回認められる、あるいは過労死等の労災請求があり、同時に長時間の違法な労働が一定基準以上に認められる場合などには、企業名を公表することとしました。

茨城労働局でも、過労死等の防止に全力で取り組んでまいりますので、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、茨城県ビルメンテナンス協会並びに会員事業場の益々の御発展と、本日ご出席の皆様のご健勝を祈念申し上げ、挨拶と致します。

2017年(平成29年)6月15日　木曜日　茨城新聞

情報ファイル

■県ビルメンテ協会が総会

県ビルメンテナンス協会（大山進会長）の通常総会が8日、水戸市内で開かれ、事業報告や収支決算などを原案通り承認した。役員改選では、大山会長を再任した。大山会長は「協会として適切な業務の遂行により、公共建築物の施設管理を行い、施設の長寿命化に貢献したい」とあいさつ＝写真。ほかに優良従業員15人が表彰された。会長以外の主な役員は次の通り。（敬称略）▽副会長　来栖久、宮内隆夫▽専務理事　砂押操

（一社）茨城県警備業協会

会長　島　村　　宏　様

只今、ご紹介をいただきました茨城県警備業協会の島村でございます。

本日は、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第43回通常総会が、このように盛会に開催されますこと、誠におめでとうございます。

大山会長様はじめ、協会会員の皆様方には、平素から、何かとご厚誼を賜わり、また、ご指導・ご支援をいただいておりますことに対しまして、この場をお借りして、心から感謝と御礼を申し上げる次第であります。

さて、平成29年度の国や県の予算の各種事業が順次執行していく中において、茨城県内の経済情勢は、全体として持ち直しており、先行きについても、雇用環境の改善が進み、民需主導による緩やかな回復が見込まれるとのことであります。

皆様方と同様、私どもとしましても、今後賃金の上昇、県内での消費拡大や経済の活性化など、あらゆる分野における好循環が生み出されることを強く願っているところであります。

このような中、ビルメン協会様では、大山会長様を中心に、これまでビルクリーニング技能競技会や技術研修会等、技能向上のための研修や各種委員会の活動を活発に取り組まれてこられ、高齢者活躍人材育成事業や県教育委員会と連携した小学生対象の「清掃活動トレーニング事業」等の社会貢献活動についても、積極的に展開しておられます。

私どもの警備業協会の運営上も大変参考になっており、改めて敬意を表する次第であります。

そこで、官公庁のビルメンテナンス業務の入札制度に関しましては一昨年6月、厚労省のガイドラインが発出され、公共建築物のビルメンテナンス業務が、価格偏重からサービスの品質を重視する方向に変わったとお聞きしております。

これに対し、公益財団法人全国ビルメンテナンス協会理事でもあります、大山会長様の強いリーダーシップのもと、協会の新年の目標を「国のガイドラインの周知徹底」とし、会員皆様方が一致団結して取り組まれているとのことであります。

本日ご参会の皆様方の中には、併せて警備業を営まれている事業所様が沢山ございますが、私ども警備業界におきましても、適正な警備料金の確保は最重要課題であり、全力かつ重点的に取組んできたところであります。

他方、３月末で一区切りがついたと申しましても、社会保険加入促進への取組みについては、全事業所において課題が完全に解消された状況にはないのが実情であり、今後とも、両協会が大いに連携し、共に発展していくことが大切であると思っておりますので、一層のご理解、ご指導、ご協力のほどをお願い申し上げる次第でございます。

さて、先ほど第28回優良従業員表彰式が行われましたが、受賞された皆様方におかれましては、誠におめでとうございます。

各事業所において、日ごろから精励し、素晴らしい成果を挙げてこられたことが認められ、栄えある受賞につながったものと思います。

そうした真摯な姿勢は、必ずや皆様の会社、そして業界全体のご繁栄につながるものと確信しております。

今後とも更なるご活躍をご期待申し上げる次第であります。

結びに、茨城県ビルメンテナンス協会の益々のご発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご繁栄をお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会 役員名簿

任期：平成29年６月８日から平成31年６月の総会の終結の時まで

役　職	氏　名	所　属	備考
会　長	大　山　　進	テスコ㈱ つくば支店	
副会長	来　栖　　久	高橋興業㈱	
副会長	宮　内　隆　夫	関東ビルサービス㈱ 筑波営業所	
専務理事	砂　押　　操	（一社）茨城県ビルメンテナンス協会	
理　事	池　田　　弘	常総ビル整美㈱	
理　事	田　口　順　章	㈱ともゑ	
理　事	石　田　篤　史	㈱サンアメニティ 茨城支社	
理　事	塚　越　俊　祐	㈱塚越産業	新任
理　事	川　上　英　則	㈱アメニティ・ジャパン	新任
理　事	岩　城　新治郎	（一社）茨城県警備業協会	
理　事	根　本　雄　二	（一財）茨城県薬剤師会検査センター	新任
理　事	長谷川　哲　雄	（公社）茨城県獣医師会	
監　事	鈴　木　　修	鈴木修税理士事務所	
監　事	宇津木　正　志	㈱裕生つくば 営業所	
監　事	鷹　巣　祐　次	日本不動産管理㈱ 茨城支社	新任

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会　委員会組織

6月14日開催の「第1回常任理事会」において、下記のとおり各委員会の構成を決定いたしました。

今後とも会員の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（平成29年7月～平成31年6月）

委員会名	総務委員会	広報委員会	労働安全衛生委員会	建物衛生委員会	設備保全委員会	備　考
委員長	塚越俊祐 (㈱塚越産業)	田口順章 (㈱ともゑ)	川上英則 (㈱アメニティ・ジャパン)	石田篤史 (㈱サンアメニティ)	池田弘 (常総ビル整美㈱)	
副委員長	(常任理事7名) 大山進 来栖久 宮内隆夫	湯原隆幸 (タカラビルメン㈱) 古市茂樹 (茨城グローブシップ㈱)	那花博 (㈱全日茨城) 秋山英樹 (㈱アビック)	大曽根弘之 (国際ビルサービス㈱) 水島剛 (高橋興業㈱)	植田賢一 (東京ビジネスサービス㈱) 竹内浩 (㈱裕生)	
委員	池田弘 田口順章 石田篤史 川上英則	環境美化管理㈱ 関東ビルサービス㈱ ㈱クリーンジャックシステム JR水戸鉄道サービス㈱ 新生ビルテクノ㈱ ㈱新日警管財 ㈱大正クエスト 東京美化㈱ ㈱ともゑファシリティーズ 日和サービス㈱ 日興美装工業㈱ ㈱ヤマニ商会 ㈱ライフ・クリーンサービス 13社	㈱イーエス商会 ㈱クリーンらいふ 京葉ビルサービス㈱ 古河ビルサービス㈱ (有)コミュニティー三幸㈱ ㈱シイナクリーン 常陽メンテナンス㈱ 須永ビルサービス㈱ ㈱セフテック 太平ビルサービス㈱ 中央管財㈱ ㈱つくばエッサ ㈲戸頃建物サービス ㈱日進産業 ㈱ニッセイ結城 ㈱ニッソウ 日東メンテナンス㈱ ㈱パイオニア・サービス東日本 常陸興業㈱ まるく商事㈱ ㈱リンレイサービス 22社	谷田部敏 (JR水戸鉄道サービス㈱) 高橋庄吾 (綜合建物サービス㈱) 中川真実 (テルウェル東日本㈱) 金親順三 (東京美装興業㈱) 塩谷文則 ((一社)茨城県ビルメンテナンス協会) 篠崎嘉勝 ((一社)茨城県ビルメンテナンス協会) 鹿嶋史子 ((一社)茨城県ビルメンテナンス協会) 4社	㈱暁恒産 アミックスサービス㈱ ㈱エム・ビー・シー ㈱オーチュー ㈱コスモテック ㈱シービーエス ㈱ダイケンビルサービス ㈱高商 テスコ㈱ ㈱トーカンオリエンス 日本設備管理㈱ 日本不動産管理㈱ 日本メックス㈱ 浜野産業㈱ ㈱ビケンテクノ ㈱日立ビルシステム 富士メンテニール㈱ 17社	

（順不同・敬称略）

第28回 優良従業員表彰式を開催

6月8日の協会の通常総会に先立ち「第28回優良従業員表彰式」を開催しました。

今回の表彰式では、会員各社において長年にわたりご活躍され、大きなご貢献をされた15名の受賞者の方々に、大山会長から表彰状と記念品を授与し、ご来賓からご祝辞をいただきました。

受賞者を代表して、JR水戸鉄道サービス㈱の皆川 富士子様が謝辞を述べられました。

受賞者の皆様方の今後ますますのご健勝をご祈念申し上げます。

受賞者名簿

氏　名	所属会社名
菊池　壽美	テスコ㈱つくば支店
吉野　祐道	㈱イーエス商会
豊田　功	日本不動産管理㈱茨城支社
小林　守一	茨城グローブシップ㈱
和地　京子	茨城グローブシップ㈱
高橋　昌二	㈱高商
大島　克己	㈱裕生つくば営業所
山口　長次	関東ビルサービス㈱

氏　名	所属会社名
青木　志ん	東京美装興業㈱茨城営業所
小林　康生	㈱暁恒産
斉間　玲子	テルウェル東日本㈱ 茨城支店
寺門　幸子	テルウェル東日本㈱ 茨城支店
皆川　富士子	ＪＲ水戸鉄道サービス㈱
須賀　俊光	高橋興業㈱
大津　玉枝	高橋興業㈱

（順不同・敬称略）

小さな異常見のがさず、すばやく対処、ゼロ災害

第12回　茨城県ビルクリーニング技能競技会

■ 建物衛生委員会

1　日　　時：平成29年４月19日（水）9：45～15：00
2　場　　所：茨城県職業人材育成センター　研修棟B15研修室　水戸市水府町864－4
3　出　　場：８選手
4　競技内容：従来のビルクリーニング技能検定（単一等級）の「床表面洗浄作業要領」に準ずる。
　　注）関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会と同じ。
5　結　果
（1）第15回関東甲信越地区ビルクリーニング技能競会に出場する成績上位３選手
　　鈴木　淳一　選手（最優秀賞）日和サービス㈱
　　新田　健二　選手（優秀賞）　日興美装工業㈱茨城支社
　　箱崎　美佳　選手（優秀賞）　テルウェル東日本㈱茨城支店
（2）成績が優秀な５選手（順不同）
　　加藤　勇貴　選手（優秀賞）　日和サービス㈱
　　岡野さおり　選手（優秀賞）　日和サービス㈱
　　松本　知亨　選手（優秀賞）　タカラビルメン㈱
　　奥川　　稔　選手（優秀賞）　関東ビルサービス㈱
　　磯崎　寿和　選手（優秀賞）　関東ビルサービス㈱

6　その他
関東甲信越地区競技会に出場する３選手の強化練習を、以下により実施しました。
日　時：平成29年５月10日（水）10：00～15：00
場　所：茨城県職業人材育成センター　研修棟B16研修室
　　水戸市水府町864－4
指　導：協会講師４名

第15回　関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会

■ 建物衛生委員会

５月17日（水）、「第15回関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会」が、東京都西日暮里のビルメンテナンス会館にて開催されました。

関東甲信越地区の各県協会から総勢18名の選手が参加し、技能を競い合いました。

本県協会からは、４月19日（水）に開催した「第12回茨城県ビルクリーニング技能競技会」の優秀選手３名が出場しました。

なお、当協会では、５月10日（水）に３名の選手の強化練習を行い、万全の態勢で臨むこととしました。

競技会は、村田地区本部長からご挨拶をいただき、開始されました。

出場の順番は、抽選で決定し、２名の選手が、Ａ、Ｂコートの２面に分かれ、同時に競技を開始しました。

各出場選手とも、各県協会の代表であるだけに、ハイレベルの熱戦が繰り広げられました。

本県協会の３選手とも、「作業の正確さ」はもとより、「作業のスピード」も申し分なく、日ごろの修練の成果が見事に発揮され、本県のビルクリーニング技能の高さを強くアピールすることができました。

その結果ですが、本県協会の鈴木淳一 選手（日和サービス㈱）と、神奈川県協会の清水美穂 選手が最優秀賞を受賞し、「第15回全国ビルクリーニング技能競技会」に出場する栄誉に輝きました。

鈴木選手の全国競技会でのご活躍を、心からお祈りいたします。

出場選手、競技会の運営に関わった皆様及び協会関係の皆様、大変お疲れ様でした。

箱崎選手　　新田選手　　鈴木選手

最優秀賞

茨城県協会　　鈴木　淳一　選手
神奈川県協会　清水　美穂　選手

優 秀 賞

茨城県協会　新田　健二　選手
茨城県協会　箱崎　美佳　選手
以下16名省略

（順不同）

第15回 全国ビルクリーニング技能競技会

日　時：平成29年11月16日（木）午前10～午後4時
会　場：東京ビックサイト東京都江東区有明3－10－1

平成29年度　清掃作業従事者研修指導者講習会（新規・再講習）開　催

■ 建物衛生委員会

7月20日（木）に県総合福祉会館の中研修室において、本年度の清掃作業従事者研修指導者講習会を開催しました。

受講者数は、新規18名、再講習33名の計51名でした。

講習会は、石田委員長の挨拶で始まり、各講習科目と担当講師は以下のとおりで進行しました。

○講習会の科目と担当の講師

講習科目	講　師
建築物衛生法	専務理事　砂押　　操
安全と衛生	協会講師　谷田部　敏
顧客対応	同　　高橋　庄吾
教育技法	同　　大曽根弘之
従事者研修指導のポイント　Ⅰ	同　　篠崎　嘉勝
同　　Ⅱ	同　　塩谷　文則
フロアーポリッシュと床メンテナンスについて	コニシ㈱

各科目とも、最新の情報を組み入れ、実務に即した内容とすることを心がけました。

最新の情報提供では、賛助会員のコニシ㈱の天木様から、「フロアーポリッシュと床メンテナンスについて」を中心に、ご講義をいただきました。

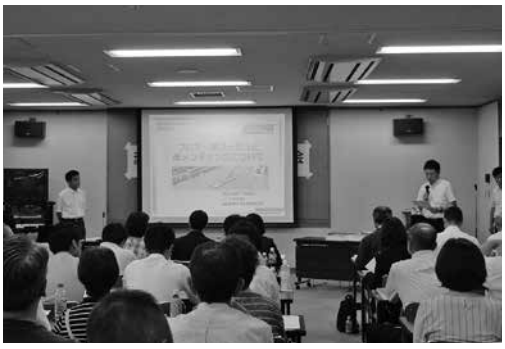
受講者の皆様方におかれましては、早朝から夕方まで、大変お疲れ様でした。

また、コニシ㈱ 天木様のご協力に心から感謝申し上げます。

ご案内のとおり、この講習会は、社内で行う清掃作業従事者に対する研修の担い手（指導者）を養成するためのものです。

多数の受講によって、従事者に対する研修の向上が図られ、各企業での人材育成が一層促進されますことを、心から願うところです。

来年度におきましても、多くの方々が受講されますようご期待申し上げます。



繰り返す　確かな確認　事故防止

平成29年度　小学生清掃活動トレーニング事業がスタート！

■ 総務委員会

本トレーニング事業が、順調にスタートしました。

この事業は、平成25年度から５年計画で開始しましたが、順調に推移し、今年で５年目を迎えることができました。

これも一重に、多くの会員の深いご理解と多大なご支援によるものと、心から感謝するところです。

小学生を対象としたこの事業は、当協会が誇る社会貢献事業として、しっかりと定着し、学校関係者はもとより、多方面から高い評価をいただいております。

今年度は、総仕上げの意味も込め、全力で取り組んでまいりますので、会員各位のご協力をよろしくお願いいたします。

《事業説明会》

大山会長からご挨拶をいただいたあと議事に入り、計画全体の概要を砂押専務理事から、小学校の事前調査の方法等を建物衛生委員会の大曽根副委員長から、「小学生清掃指導マニュアル」を同委員会の藤原副委員長から、それぞれ説明を行い、質疑に移りました。

事業の円滑な実施に向け、出席者が心を一つにすることができ、大変有意義な説明会となりました。

日　時：平成29年４月27日（木）13:30～15:30
場　所：茨城県総合福祉会館４Ｆ 中研修室
出席者：24会員（指導担当者等）、協会講師（ＯＢ）２名

《実施の全体計画》

前述の事業説明会の結果等を踏まえ、「平成29年度小学生清掃事業実施全体計画書」をとりまとめ、６月22日付けで各参加会員へ通知しました。

第33回いばらきＢＭゴルフコンペ開催

会員相互のコミュニケーション促進事業の一環としまして、6月16日（金）につくば市「霞ヶ浦国際ゴルフコース」において、恒例のいばらきＢＭゴルフコンペを開催しました。

参加者40名の熱戦の中、下記の方々が素晴らしい成績を収められました。

優　勝：池島　利雄 氏（日本メックス㈱）
準優勝：石川登士彦 氏（綜合建物サービス㈱）
３　位：大山　　進 氏（テスコ㈱）

第33回いばらきＢＭゴルフコンペに参加して

日本メックス株式会社 つくば営業所　**池島　利雄**

平成29年６月16日（金）、当日は、梅雨入りにもかかわらず、朝から快晴、絶好のゴルフ日和となりました。開催場所は、何度かプレーしている霞ケ浦国際ゴルフコースです。

今回は、優勝を目標に意気込んでスタートしましたが、出だしからボギーの連続となり、心の中に暗雲が垂れ込めました。それを見た同組の那花さん、池田さんは、心にもない励ましの言葉でプレッシャーをかけてきます。

これではまずいと、平常心を取り戻すため、何度も深呼吸を繰り返し、優勝の二文字を封印しました。

その効果はすぐに現れ、次のホールからは、パーやバーディーの連続となり、結果、前半を38で回る事ができました。その間、お二人とは激しい神経戦を繰り広げましたが、そんな三人をやさしく見守ってくださった同組の来栖副会長には、本当にご迷惑おかけしました。

私としましては、一日中、楽しく大笑いをしながらプレーすることができて、皆様方には感謝の気持ちで一杯です。

最終成績は、グロス83で準優勝でしたが、優勝の方が初参加でしたので、繰り上げで優勝することができました。

次回開催日には還暦になっていますので、再スタートとして、正真正銘の優勝を目指し、日々、精進してまいる決意です。

最後に、事務局、運営委員の方々には、いつも大変お世話になり、本当にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

また、一般社団法人茨城県ビルメンテンス協会会員各社の益々のご発展と、いばらきＢＭゴルフコンペが永遠に続けられますことを、ご祈念申し上げます。

見たつもり　やったつもりが事故招く　基本に戻って　再確認

理事会だより

第６回常任理事会

日　時　３月13日（月）　15：00～17：00
場　所　協会 会議室
出席者　大山会長、来栖副会長、池田・田口・矢口・石田各常任理事、砂押専務理事
議　題　⑴第２回理事会に提出する議案及び報告事項について
①第１号議案：平成29年度事業計画（案）について
②第２号議案：平成29年度収支予算（案）について
③第３号議案：役員の改選時期を公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の改選時期と合わせる件について
④報告事項について
⑵その他

第２回理事会

日　時　３月22日（水）　15：00～16：20
場　所　協会 会議室
出席者　大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・橋本・矢口・石田・長谷川・岩城各理事、塚越・宇津木各監事、砂押専務理事
議　題　⑴第１号議案：平成29年度事業計画（案）について
⑵第２号議案：平成29年度収支予算（案）について
⑶第３号議案：役員の改選時期を公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の改選時期と合わせる件について
⑷報告事項について
⑸その他

第７回常任理事会

日　時　５月16日（火）　13：30～16：00
場　所　協会 会議室
出席者　大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・矢口・石田各常任理事
砂押専務理事
議　題　⑴第43回通常総会に付議する議案等について
⑵理事会・総会等の進行について（役割分担等）
⑶第28回優良従業員表彰について
⑷その他

第３回理事会

日　時　６月８日（木）　10：30～11：45
場　所　ホテルレイクビュー水戸　３Ｆ「みやび」
出席者　大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・矢口・石田・長谷川・岩城各理事、鈴木・塚越・宇津木各監事、砂押専務理事
議　題　⑴第１号議案：平成28年度事業報告について
⑵第２号議案：平成28年度収支決算及び監査報告について
⑶第３号議案：役員改選について

⑷第４号議案：選挙管理委員の選出について
⑸第５号議案：公益社団法人全国ビルメンテナンス協会定時総会の代議員選出について
⑹報告事項について
⑺その他

第１回理事会

日　時　６月８日（木）　15：20～15：30
場　所　ホテルレイクビュー水戸 4F「なでしこ」
出席者　大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・石田・塚越・川上・長谷川・岩城・根本各理事、鈴木・宇津木・鷹巣各監事、砂押専務理事
議　題　⑴会長、副会長（２名）、専務理事の選任について
⑵その他

第１回常任理事会

日　時　６月14日（水）　15：00～16：30
場　所　協会 会議室
出席者　大山会長、来栖・宮内副会長、池田・石田・塚越・川上各常任理事
砂押専務理事
議　題　⑴常任理事会・委員会について
⑵各委員会委員長の選任について
⑶各委員長への委嘱状の交付
⑷各委員会組織について
⑸副会長の所掌について
⑹総務委員会の主要事業・日程等について
⑺各委員会（総務委員会を除く）の開催と主要事業の日程等について
⑻その他

各委員会だより

建物衛生委員会

◇ **第３回委員会**
日　時　４月６日（木）　15：00～16：30
場　所　協会 会議室
出席者　大曽根・藤原副委員長、谷田部・中川・塩谷・篠崎・籔田各委員、砂押専務理事
議　題　⑴第12回茨城県ビルクリーニング技能競技会の開催について
⑵今後の予定について（強化練習、関東甲信越地区大会、全国大会）
⑶その他

◇ **第１回委員会**
日　時　６月21日（水）　13：30～15：00
場　所　協会 会議室
出席者　石田委員長、大曽根・水島副委員長、金親・高橋・谷田部・塩谷・篠崎・鹿嶋各委員、藤原前副委員長
砂押専務理事
議　題　⑴清掃作業従事者研修指導者講習会（新規・再講習）の開催について

⑵平成29年度ビルクリーニング技能検定受検準備講習会への対応
⑶ビルクリーニング関係指導講師について
⑷平成29年度高齢者活躍人材育成事業（清掃技能講習）実施計画
⑸第46回茨城県障害者技能競技大会について（予選会・競技委員会）
⑹第15回全国ビルクリーニング技能競技会について
⑺その他

広報委員会

◇ **第１回委員会**

日　時　７月13日（木）　15：00～16：30
場　所　協会 会議室
出席者　湯原・古市副委員長、舘・後藤・鈴木・沢田各委員、砂押専務理事
議　題　⑴茨協ニュース（第98号）の発行について
⑵その他

◇ **編集会議**

日　時　７月21日（金）　15：00～16：30
場　所　協会 会議室
出席者　湯原・古市副委員長、舘・佐藤・鈴木・沢田各委員
議　題　⑴茨協ニュース（第98号）の編集作業について
⑵その他

労働安全衛生委員会

◇ **第１回委員会**

日　時　７月19日（水）　15：00～16：15
場　所　協会 会議室
出席者　来栖副会長、池田理事、川上委員長、那花・秋山副委員長、荻・北村各委員
砂押専務理事
議　題　⑴平成29年度年間事業計画について
①労働安全衛生大会の開催について
②その他
⑵その他

設備保全委員会

◇ **第１回委員会**

日　時　７月24日（月）　15：00～17：00
場　所　協会 会議室
出席者　池田委員長、植田・竹内副委員長、佐藤・松田・蔀各委員
砂押専務理事
議　題　⑴平成29年度年間事業計画について
①技術者研修会の開催について
②その他
⑵その他

会員紹介

Ibaraki Building Maintenance Association

ペンギンワックス株式会社　東京支店

弊社は1942年(昭和17年)に大阪市で艶出しワックスおよび金属磨きのメーカーとして創業し、東京支店は1954年(昭和29年)に設立されました。

現在は業務用の清掃用ケミカルとフロアマシンを中心に製造・販売しており、リチウムイオン電池を採用したコードレスフロアマシンシリーズは、業界に先駆けた製品としてユーザー様から高い評価を頂いております。

今後もご愛顧賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

CONDOR　山崎産業株式会社

山崎産業は、1949年の創業以来、数多くの環境用品を生み出してきました。
街の美化を目的とした業務用品の開発に始まり、住まい、オフィス、公共施設などへ事業領域を拡大。現在では総合環境用品メーカーとして広く社会に貢献しております。

事業紹介

- 業務用品事業
- 家庭用品事業
- 屋上緑化事業
- メディカルケア事業

ユシロ化学工業株式会社

当社は、昭和19年の創業以来73年、自動車、鉄鋼、ビルメンテナンス等の産業界に対し、発展に不可欠な金属加工油剤やフロアーコーティングワックスの開発、供給を行ってまいりました。

製品の主原料である『油（ユ）、脂（シ）、蝋（ロウ）』が社名の由来です。今後も業界発展のための製品開発に努めてまいります。

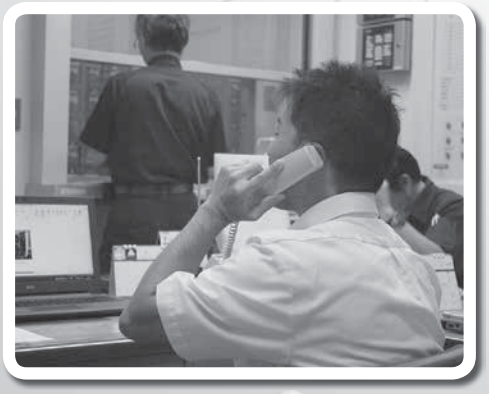
http://www.yushiro.co.jp/index.php

株式会社 リンレイ

私どもリンレイは、研究開発から生産、販売、物流、アフターフォローまで一貫した、独自のマーケティング機能をフルに活用し、時代の「変化・要求」を見据え、具現化する開発・提案型企業として、お客様の繁栄に貢献することを目指します。

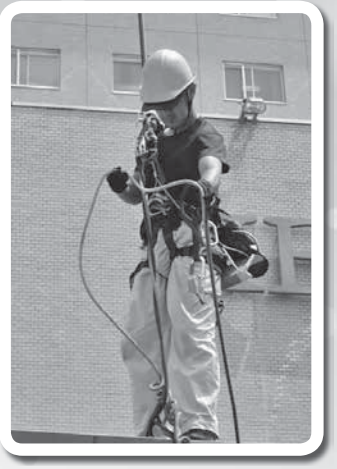
創業以来70年以上に亘り培ってきた技術力と、更なる探究心をもって新たな価値の創造へ向け、常に「変わりつづけていく」ことを原点とし、快適な「未来空間」を創造していくことが使命であると考えております。

いつもありがとう



油断せず　出社してから帰宅まで　今日もみんなで無事故で仕事

我が社の主役たち



＊会員企業の働く人特集第二弾！

会員の皆様からの投稿も是非お待ちしております。

編 集 後 記

「大山会長の思いは全国協会の思い」

第１回広報委員会で、茨協ニュース（第98号）の表紙に掲載するスローガンについて、皆で何にしようかと話し合いました。ある委員から、３月発行の茨協ニュースには、１月に開催の賀詞交歓会で、大山会長から発せられる１年間の目標を掲載し、次の号からは労働安全衛生標語の入選作品などを掲載しているとの説明がありました。

そこで、３月に発行された茨協ニュース（第97号）の表紙を拝見し、改めて、今年の年頭に、大山会長が思いを込めて会員に何を発信したかを確認しました。そこには、「国の※発注ガイドラインを熟知し、正確に伝達する能力を磨こう」※ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン（平成27年6月10日付け厚生労働省健康局長通知）とありました。え、会長良いこと言っている！大山会長の思いが込められたスローガンを、多くの会員に強く印象付けるためには、このまま１年間表紙を飾った方が良いのではないかと考えました。

この考えは、他の広報委員の賛同を得まして、今回の第98号のスローガンが、前号と同じとなった次第です。

全国協会では、受注者側（ビルメンテナンス企業）にも、この発注ガイドラインを正しく理解するよう求めており、大山会長の思いは全国協会の思いでもあるため、広報委員会としまして、この発注ガイドラインの概要を少し書かせていただきます。

◇発注ガイドラインの概要

1）維持管理計画策定段階…中長期的な維持管理計画の策定が求められています！

2）業務発注準備段階…個々の建物にあった適切な発注が求められています！

3）入札契約段階…適切な仕様・価格での入札（ダンピング防止）が求められています！

4）業務実施段階…実情に応じた仕様・金額の変更が求められています！

5）業務完了後…ビルメンテナンス業務完了後履行検査・評価が求められます！

私たち協会員一同が、この発注ガイドラインへの理解を深めることにより、私たちは発注者である公共建物の所有者に協力して、発注ガイドラインを基礎としながら、国民の資産である建築物を安全、衛生的、かつ美しく、長持ちさせていければ、業界の更なる信頼性向上と発展に資することになると思います。

広報委員会では、色々な種苗たる事柄を、会員の皆様方のお役に立てますよう、一生懸命発信してまいります。

今後とも、会員の皆様方には、なお一層のご協力お願い申し上げますとともに、会員企業様のご隆盛をお祈りいたしまして、雑文を結ばせていただきます。

感　謝

株式会社　ライフ・クリーンサービス

後　藤　　満

今号の編集者

◎副委員長　湯原　隆幸（タカラビルメン㈱）
古市　茂樹（茨城グローブシップ㈱）
◎編集委員　舘　由紀夫（新生ビルテクノ㈱）
佐藤　秀夫（JR水戸鉄道サービス㈱）
鈴木　貴志（㈱クリーンジャックシステム）
沢田　冬樹（環境美化管理㈱）

発　行　所
茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
☎029-305-5111　FAX 029-305-5112
E-mail：ibma1@ceres.ocn.ne.jp
http://www.ibaraki-bma.or.jp/

責　任　者　会　長　大山　進
編集責任者　広報委員長　田口　順章
発行回数　年3回
印　刷　所　㈲クリエイティブサンエイ